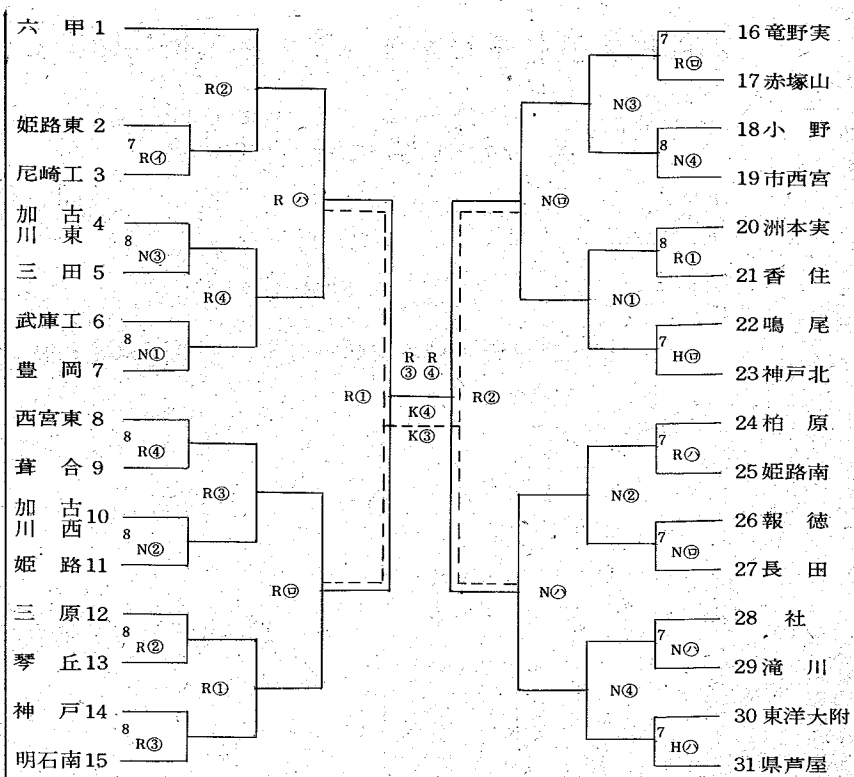


昭和50年度兵庫県高等学校新人サッカー大会組み合わせ

7日(土) 1回戦	(7) 3会場 (六甲・長田・兵庫工)
8日(日) 1回戦	(8) 2ヶ (六甲・長田)
11日(火) 2回戦	(8) 2ヶ (六甲・長田)
14日(土) 3回戦	(4) 2ヶ (六甲・長田)
15日(日) 準決・敗者戦	(4) 1ヶ (六甲)
21日(土) 決勝・5位決定	(2) 1ヶ (神戸中央)

〈場所〉	〈時間〉	
六甲 R	10:00 ①	土曜日
長田 N	11:30 ②	12:00 ④
兵庫工 H	13:00 ③	13:30 ⑤
神戸中央 K	14:30 ④	15:00 ⑥

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
阪神	果芦屋	西宮東	鳴尾	武庫工	尼崎工	市西宮	報徳
神戸	六甲	神戸北	長田	葦合	神戸	滝川	赤塚山
東播	明石南	社	小野	加古川東	加古川西		
西播	竜野実	姫路東	市姫路	姫路南	東洋大附	琴ヶ丘	
丹有	柏原	三田					
但馬	豊岡	香住					
淡路	洲本実	三原					

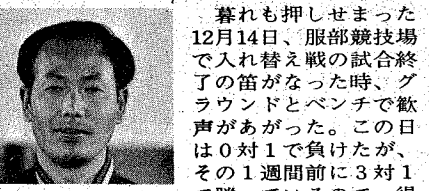


〈日程〉	1回戦	2回戦	3回戦	準決・敗者戦	決勝・5位決定	準決・敗者戦	3回戦	2回戦	1回戦
	7-8日 (土・日)	11日(火)	14日(土)	15日(日)	21日(土)	15日(日)	14日(土)	11日(火)	7-8日 (土・日)

育成協だより

兵庫県サッカースポーツ少年団育成協議会は12月7、14日、役員会を開き、1. 51年5月2、3日に、昨年同様優秀リーダー養成研究会と指導者研修会を実施する。2. 神戸FCの主催するジュニアサッカーサマーフェスティバルに、今年から育成協の指導者の見学と研修を依頼したい。3. 第9回兵庫少年サッカー大会は、地区予選を10月中旬までに、4ブロック予選を11月上旬までに、県大会を11月下旬に行うよう県協会に要望することを決定した。

関西リーグ入りした兵庫教員団



一北 四郎 監督

暮れも押し寄せた12月14日、服部競技場で入れ替え戦の試合終了の笛がなった時、グラウンドとベンチで歓声があがった。この日は0対1で負けたが、その1週間前に3対1で勝っているの、得失点差で湯浅電池に勝り関西リーグ入りが決まったのだ。岡本主将を中心に大きな人の輪ができて、みんなで喜びを味わっていた。昭和28年の愛媛国体出場をめざして結成されたのがチームの始まり。37年には県社会人リーグに加盟し、その後ずうっと上位を占めてきた。諸田実監督(現関学高)と清水宏幸主将(現西宮東高、県協会技術委員長)のラインでチームが運営され、40年ごろが第1期全盛時代といつてよいだろう。2年間主将を務めた一北氏が、47年、監督に就任し、よい意味での一北ファミリーを築いている。45年ごろより優秀な新人が加入し、そのうえ御影工高で週に1、2回の合同練習を積み重ねた成果が、関西リーグ入りに通じたのだと一北監督は胸をはる。チームのモットーはまず第一に、兵庫サッカーのリーダーシップを取ることに、もうひとつは教員団としてプレーすることにより、お互いに指導者としての共通の問題を考え合い、それを各学校チームの指導に役立たせることである。51年度のリーグは、日本リーグ2部から降格した電々近畿と大日本電線が、顔をつらねるだけに苦戦は免れない。また教員チームに共通した問題として、学校の行事を優先するため試合に参加できないことがあるが、ベストメンバーで試合にのぞめば、かなり高い実力を発揮できる。三菱重工に次ぐ神戸のトップチームの躍進に注目しよう。

神戸市少年サッカー大会

10月19日から始まった神戸市少年大会は12月30日、神戸中央球技場で男子の部の決勝戦

が、天皇杯準決勝・日立対ヤンマー戦の前座として行われ、その幕を閉じた。男子の部は50年度リーグ戦の覇(は)者・東灘Aと準優勝の渦ヶ森Aとの間で、決勝が争われた。ゲームは双方とも気力に満ちた展開となり、前半1対1、後半1対1で延長に入り、延長後半に東灘が1点追加し、そのまま逃げ切って初優勝した。女子の部は、近年女子サッカーでは負けた

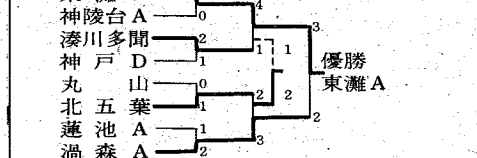


神戸市少年大会 東灘A対渦ヶ森Aとの試合より (12月30日、神戸中央球技場)

こののない北五葉AとBの決勝となり、前半1点、後半2点、計3点の差でAチームが昨年に続いて優勝した。

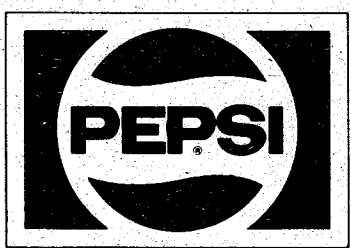
これでサッカー協会主催の少年関係の大会は、50年度のリーグ戦、トーナメントをあわせて204ゲームを終了した。

(男子決勝トーナメント)



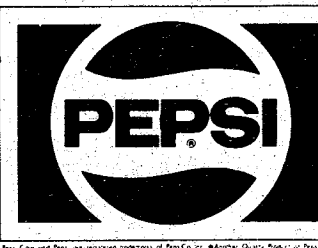
(女子決勝戦、3位決定戦)

決勝戦 北五葉A 3 (2-0) 北五葉B
3位決定戦 多井畑 0 (0-0) 桜宮 B
PK 3-2



第8回兵庫少年サッカー大会結果

1部 (中学2、3年生)	三木 不 1 淡路 3 武庫 尼崎武庫 3 竜野御津 1
2部 (中学1年生)	阪神西宮 不 1 淡路 10 三木 三木 0 5 竜野東 0
3部 (小学6年生)	三木三樹 4 1 淡路津井 0 御津 竜野御津 3 2 尼崎潮 0
4部 (小学5年生)	淡路 2 PK 1 阪神西宮 2 湊 神戸FC 4 0 淡路津井 0
5部 (小学4年生)	阪神西宮 3 1 三木 0 湊 淡路麻生 0 3 淡路 5
7部 (小学生女子)	姫路 0 0 神戸北五葉 9 国吉川 三木国吉川 5



1976 2月号

発行所
神戸市サッカー協会
神戸市灘区上野通6丁目3-12
TEL (078) 861-3838
発行人 加藤正信
編集人 辻 豊
購読料 1部20円
毎月1回10日発行

47年5月に創刊されて以来、本紙もおかげさまで通算36号を迎えました。月1回の発行ですので、36号といえば3年になるわけですが、実は合併号がいくらかあり現在4年です。当初は資金難、人手不足のため果たしていつまで続くかと心配もしましたが、読者の皆様方のご協力とご支援により、ここまで発展してきました。わたしたちの信条は次の五つです。

1. わたくしたちはサッカーニュースをお届けます
2. わたくしたちはサッカー仲間の手を結びます
3. わたくしたちは青少年のサッカーを育てます
4. わたくしたちは市民のサッカー熱を高めます
5. わたくしたちはサッカー王国神戸を夢みます

今後は紙面の内容をさらに充実し、皆様方に親しまれるよう努力したいと思いますので、次のことにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご支援感謝します

通算36号を迎えた月刊神戸のサッカー

1. 一人でも多くのサッカー愛好者にこのニュースを読んでもいただき、お気づきの点がありましたら、どんな内容でも結構ですでお寄せください。

2. 皆様からニュース材料の提供をお願いします。特に、県協会、市協会の役員の方は、各種大会の組み合わせ、結果、講評はもちろん、県下のサッカー仲間にお知らせしたいことがあれば、必ずお送りください。締め切りは毎月末です。

発行人 加藤正信 編集委員 一北 四郎
編集委員長 辻 豊 中村 寿男
編集副委員長 橋本 博之 加藤 寛
上野 勝幸

原稿の送り先
〒652 神戸市兵庫区東山町3丁目2
川崎重工東山寮 上野勝幸

神戸高、浦和南に屈す

全国高校サッカー選手権大会

2年生が中心
今後の成長に期待しよう

浦和南が6年ぶりに高校日本一を獲得。地域予選(参加2741校)を勝ちぬいた29チームの間で、1月3日から8日まで大阪長居という2会場で行われた。

汗と涙のしみこんだ1年間の成果をぶつけた、白熱の闘いが展開され、連日盛り上がりを見せた。決勝は大方の予想どおり、サッカー王国同士の対戦となったが、大会第1戦の摂津対愛知戦をはじめ、PK戦にもつれこんだ試合が七つもあったことは、各チームの実力が平均化していることを、はっきり物語っている。また、島原商、福岡商、大分工がベスト8に進出し、九州旋風を巻き起こしたのは特筆してよい。

兵庫県代表の神戸高は24回目の出場。高校サッカーファンにはすっかりなじみであり、開会式で八井田主将を先頭に正面スタンド前へ入場してきた時は、ひととき大きな拍手がわきあがった。

1回戦では米子工に大勝した。立ち上がりから一気に攻め、7分、林が右ラインからドリブルで切り込みゴール前へ流し、中央で桜木がねらいすましてまず1点。その後もおもしろいように加点し、まるで練習中のフォーメーションプレーを見ているような感じだっ

た。しかし、翌日の浦和南戦を意識しすぎたのか、後半になってから動きに生彩を欠いて2点を奪われたのは後味が悪かった。

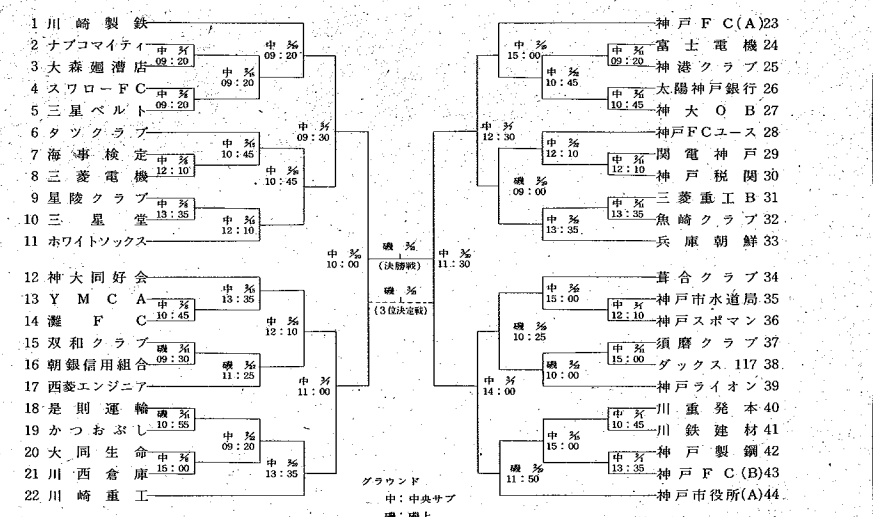
2回戦で浦和南の前に力尽きた。先取点は神戸があげた。HB林がゴール前へボールをあげ、これが向かい風で浮いたためGKの頭を越えてゴールイン。しかし、神戸はこの1点を守り切ろうとしてプレーが消極的になり24分には自殺点を与えてタイ。後半になると浦和南は田嶋の活躍で神戸を圧倒。神戸はわずか2本のシュートしか放てなかった。神戸は2回戦で敗退したものの、魅力ある

チームとして評判は高い。ドリブルの巧みな柴田が持ち込んでセンタリングし八井田、桜木がゲットする神戸得意のウイング攻撃は、今大会出場チームの中でも出色。そしてそのパターンをつくる役者は2年生が中心だけに、今後1年間の成長が楽しみである。

なお、来年度からは主都圏で開催されることが決まっており、大阪大会をなごり惜しむ人の姿がみられた。

1回戦 神戸 7 (5-0) 2 米子工
2回戦 神戸 1 (1-1) 3 浦和南

第2回 神戸市社会人リーグ選手権大会組み合わせ



兵庫のサッカーを強くしよう…応募原稿は、たったの一通

本紙では11月号より3回にわたって、皆さんから原稿を募集してきました。1月28日までにお寄せいただいたのは、ここに紹介する加納さんお一人です。読者の方々はそれぞれりっぱなご意見をお持ちのはずですから、応募がなかったからといって、サッカーに対する問題意識が低いとはいえませんが、ここにわずかに一通の作品しか発表できないことは、とても残念でなりません。

〔要約〕 御津小学校教諭 加納 孝
清水の少年チームが昨年の夏、ヨーロッパへ遠征してすばらしい成績をあげた。世界の少年たちに比べて、何ひとつ劣ることはないというよいだろう。
49年8月に西ドイツのヘルタベルリンのプロチームを招いて、神戸で全日本との試合が行われた。その前座として、少年や高校生の試合がスタンドの観客に披露されたが、これは大変よい企画だった。釜本選手や大勢の人たちが見守る中で試合をやる喜びは、少年にとって一生の思い出として記憶されるのではなからうか。私も指導者の一人として、御津でサッカーを教えているが、私のチームの子供たちにも中央球技場でプレーさせてやりたいものだ。日本リーグや国際試合の前座として、小学生や中学生の試合を今までより多く、組み入れていくことはできないだろうか。試合に出場する子供に誘われて親は球技



女性のみなさん、ボールをけってみませんか(神戸レディーズ)

サッカーはワールドスポーツですが、それは男性だけのものではなく、女性が楽しんで

もよいはず。日本でも関東と関西でリーグ戦が行われ、たくましい足(大根足の意味ではありません)で、猛烈なシュートが決められています。あなたも胸のすくシュートをけってみませんか。神戸フットボールクラブでは昨年5月に結成し、練習試合もすでに何度かやってきましたが、メンバーが少なく現在部員を募集していますので、お気軽にボールをけりに来て下さい。

ご連絡は
昼間 神戸F C 電話 078-371-3485
夜間 藤田三穂さん電話 0727-22-4787(自宅)

専門店 関正 スポーツ

営業時間 10時～19時30分(月曜定休日)
神戸市生田区下山手通6-65 電話 371-0857

女性のサッカー

昨年は国際婦人年とあって、女性の地位向上が一段と叫ばれ、ウーマンリブの高まりが感じられました。しかし、ここに紹介する女性サッカーは、女性がその本質を忘れて何も考えずに男性化に走るといった話ではなく、純粋にスポーツを愛する気持ちから生まれたものです。念のため。

女子大生とサッカー

武庫川女子大学 中村 久



今年はひとつ女子大生にサッカーをやらせてみようと思う。小学校の女児が5年になり、中学や高校で引き続きやっている。わが武庫川女子大の女学生は、これまで一度もボールに触れたことがない。男子専科として発達してきたサッカーが、そのまま彼女たちに受け入れられるだろうか。

男子大生2年と女子大生2年の身体的特徴を調べると、次のような結果が得られた。

A. 身長	男子平均	165.1cm
	女子平均	156.7cm
B. 足の長さ	男子平均	25.6cm
	女子平均	23.2cm

ただし、男子は神戸学院大生 127名
女子は武庫川女子大生 108名

身長と足の長さははじめ、その他にも大きな差異が男女の間にあって、カッコイイとばかりに、男子のサッカーをそのまま模倣することは避けねばならない。ゴールやグラウンドの大きさ、シューズはもちろん、特にボールについては重さや大きさ、皮の柔軟度を慎重に決める必要がある。

女性サッカーはまだ生まれたばかりなので、神戸のサッカーをあげて、ご援助をお願いしたい。まがりなりにもチームはできており、これまでに高倉中の女子チームと試合をやったことがある。プレー中の彼女たちの表情から受けた感想を述べてみよう。

A. どうにもとまらない

ボールに向かって猪(ちょ)突猛進。ターンやストップが男子のようにうまくいかないので、ボールの変化についていけず、プレーヤー同士の衝突がよく見られる。

B. 欲望という名のプレーヤー

試合に勝たない欲望は、男子ほど態度で示さないのでファイトがないようにみえるが、心理的には男子以上のものを持っている。

C. 顔は女の命

はずんだボールが顔に当たろうものなら試合は中止。被害者を取り囲んで、全員が心配そうにのぞきこむ。いやはや、やっぱり女性ですなあ。

写真説明

(上) ハンドボール用のゴールを使ってゲームを楽しむ武庫川女子大生

(左) エース清水万帆さんのドリブルの雄姿

(右) 神戸レディーズチームのメンバーです。

灘スポーツ

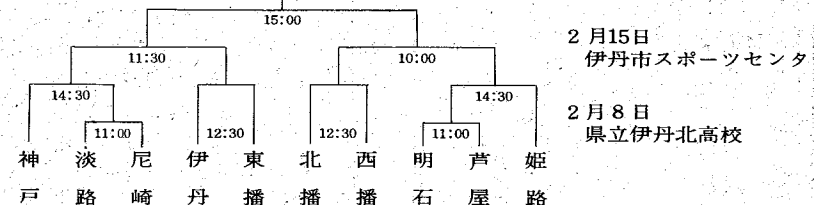
阪急西灘駅東出口下車、線路沿いに東約200米
阪急線踏切下の東側(灘区倉石通5-1-8)
TEL (078) 861-4671

代表者会議開催の案内 51年度天皇杯全日本サッカー選手権兵庫大会

と き…2月7日(土) 午後6時より
ところ…神戸国際会館 4階音楽ホール

当日は大会規定の説明もありますので、参加希望チームの代表者は必ず出席してください。
欠席の場合は51年度の参加を認めません。

兵庫県社会人都市対抗サッカー大会組み合わせ

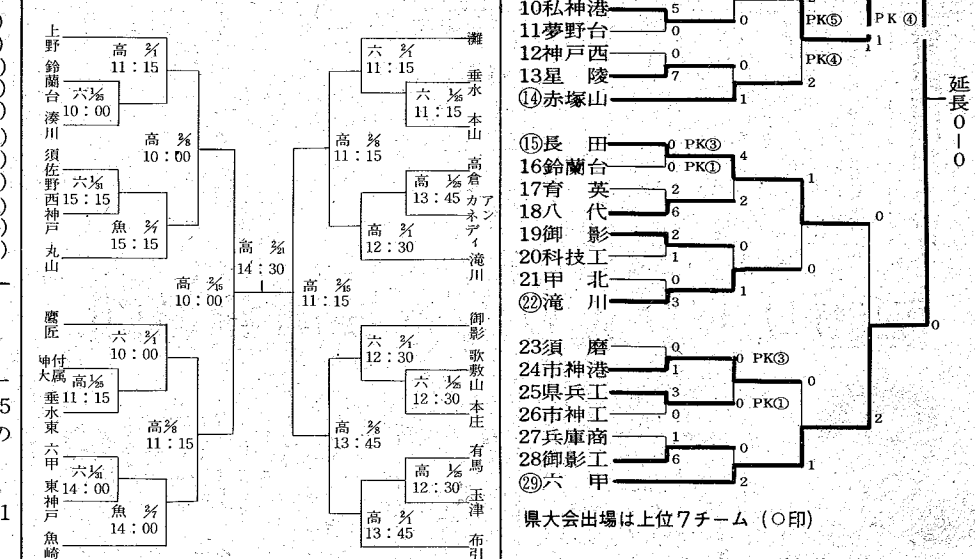


三浦 耕二 GK (F C)	齊藤 将美 B (川重)
大竹 輝雄 B (F C)	三浦 陽一 H ()
幸田 卓己 H ()	鄭 基権 H (朝鮮)
宇野 宏 B ()	李 郡博 F ()
大田 博文 B (川鉄)	柴田 寛 F (教員)
太田 忠 GK ()	坪井 正治 B ()
上田 忠篤 F ()	志賀 守 B ()
中本 秀雄 H ()	吉岡修次郎 H ()
隅田 義治 F ()	清水 陽一 GK ()
竹上 敦典 H ()	細 洋範 F ()
高津 晃 GK ()	中島 正喜 F ()

告

51年度神戸市社会人リーグに登録希望チームで、まだ申し込んでない代表者は、2月15日までに電話かかがきで連絡し、2月18日の社会人運営会議に出席してください。
連絡先 中村寿男 電話 861-7069
〒657 灘区篠原南町2丁目4-31
はがきで申し込む場合は、代表者の氏名、住所、電話を必ず記入のこと。
運営会議場所
登山研修所 電話 801-3267
阪急西灘駅下車 北側へ500m

神戸市中学新人大会



大会出場は上位7チーム (○印)
神戸市社会人運営会議日程
2月18日(水)
3月18日(木)



サッカーと私(7)

岡村 敬

幼なじみのサッカーとは、もう随分ながい付き合いです。いつも私の心身に新鮮な活力を吹き込んでくれる。そもそも私がサッカーに深入りしたのは、幾つかの要因があった。
一、幼時のころ、サッカーをしていた兄の感化と、関西学院跡の広いグラウンドが格好の遊び場で、毎日暗くなるまでボールをけて過ごしていた。
二、戦後の混乱期に入学し、諸事不自由な中で本格的にサッカーに取り組み、現役OBを通じて国際試合や、数々のタイトルを手に入れることができた喜びが忘れられない。
三、実業団の第一人者としての地位を永く保った田辺製薬で、苦しいながらも充実したサッカー生活を経験することができた。
岡村と田辺が輝かしい歴史と伝統の上に築かれたチームであり、りっぱに育ててこれ

た先輩方のご努力に感謝せざるにはおれない。また、こうしたクラブ活動や協会の仕事をしてきた中で、年齢、階層のへだてなく多くの先輩方、後輩達、他のスポーツ団体や報道関係者と接することができ、サッカーを通じて広く世間をながめることができたのは大きな幸せであった。現在は三菱神戸で、親子ほど年齢の違う若人とサッカーに取り組んでいる。技術的向上もさることながら、サッカー部が将来ともに立派なチームとして活動が続く、いつの日か振り返って“おれはあのチームでサッカーをしてよかった”と、誇りと満足感が得られるようでありたいと願っている。
サッカーは団体競技であり、選手はチームの構成因子ではあるが、単に選手が寄り集まっただけではチームとはいえない。全員が丸となって努力し、その結果、得た勝利をみんなと分かち合いたい。それが得点したこともよし、チームワークの中から生まれたものを尊重すべきであろう。過去の経験から、そのチームが強力で好調であるのは、不思議とチームの裏方ともいべきマネージャーとか控えの選手が充実している時である。グラウンドに出て華々しく活躍している選手は、チームを代表する看板には違いないが、人目につかない裏側の顔は忘れ勝ちである。しかし、チームの真価は実は、ここにひそんでいるのではないだろうか。
最近では自己主張型の選手が多く、ま

た世間もそうした選手をもてはやしきみである。男のスポーツ、サッカーは“格闘”の要素を必要とすることも否定できないが、チームの中での自分の役割を見失ってはいけない。年々サッカー人口は増え、チーム数も驚くほど多くなり底辺の広がりは相当なものとなっているのに、頂点が振るわないのはなぜだろうか。
チーム数が多くなってくると、試合のためのグラウンドの確保や、世話をする人達の苦労は大変である。アマチュアスポーツ団体は、ほとんどが善意の奉仕によって成り立っている。そうした社会の中で、自分だけが楽しむとする身勝手な態度は許されないことだ。十分に満たされない条件の中で、最大限の努力を払って築き上げ、そしてそれをみんなの奉仕の精神によって支えていくところに、アマチュアスポーツの良さがあるのではないかと。プロのノンブローが横行する最近のスポーツ界で、そうした奉仕の姿が見られなくなってきたことは、真にスポーツを愛好する者にとって、全く残念でならない。
何かと話題の多くなってきた郷土のサッカーを盛り上げるために、家族や周囲の温かい理解を得ながら、今後も“サッカーと私”は縁が切れないだろう。
おかむらたかし。三菱重工神戸監督。兵庫県協会監事。神戸市灘区永手町4丁目4-48歳